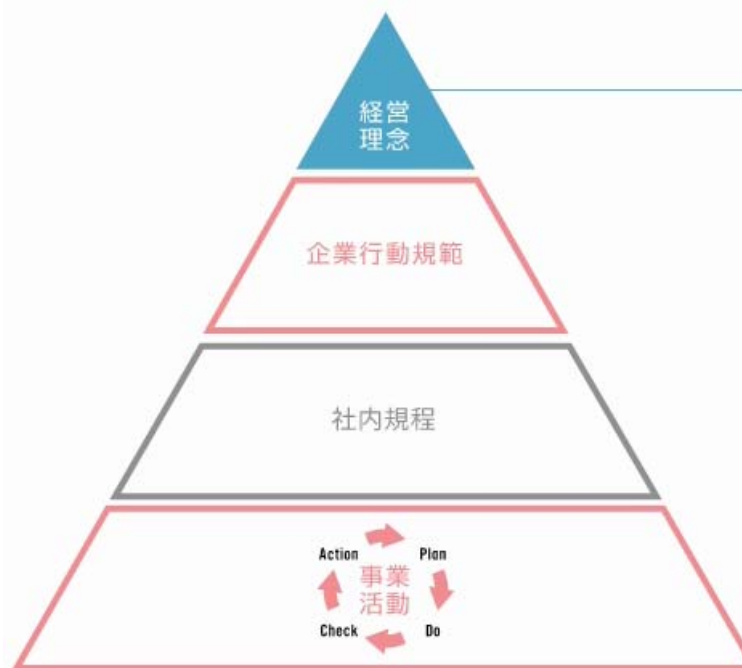


2024年3月期第2四半期 決算説明資料

2023年11月10日
株式会社 **KVK** (6484)

企業名	株式会社 KVK (英訳名：KVK Corporation)
証券コード	6484 (東証スタンダード)
代表者	代表取締役社長 末松 正幸
主要製品	1.水栓金具 2.継手、排水金具 3.水栓部品
住所	岐阜県加茂郡 富加町高畑字稻荷641番地
電話番号	0574-55-1120 (代)
URL	https://www.kvk.co.jp/
創業年月日	1939年2月5日
設立年月日	1949年1月25日
上場年月日	1993年11月16日
資本金	2,854百万円
従業員数	1,262人 (2023/9/30現在)
工場	本社工場 飛騨古川工場
営業拠点	27拠点
子会社	【中国】 大連北村閥門有限公司 本社・第一工場・第二工場 【フィリピン】 KVK PHILIPPINES, INC.



経営理念

- 良品と均質 -
- 信用と奉仕 -
- 協力と発展 -
- 安全と健康 -

良品と均質

当社は水栓金具の専門メーカーとして、品質が会社の生命線である事を自覚するとともに、人々の健康で豊かな文化的生活に貢献する。

信用と奉仕

役職員の全てが常に自己啓発に努め、社会から尊敬され信頼される人となる。経営基盤の安定と成長を通して、株主及び地域社会に報いるとともに社会に奉仕する。

協力と発展

役職員の全てが常に知恵を結集し、事業は人なりの信念のもとに「人間尊重」を基本に人材育成に努め、あらゆる環境の変化に対応し、労使協力して社業の発展をはかる。

安全と健康

役職員の「安全」、地域社会の「安全」、製品の「安全」を最重要課題として取りくみ、快適な職場作りに努め、心身共に健康で会社の発展を通じて個人の生活を豊かにする。

- 1. 2024年3月期第2四半期決算概要**
2. 2024年3月期～2026年3月期中期経営計画
『KVK Innovation』の概要
3. 2024年3月期第2四半期の取り組み
および株主還元について
4. 参考資料

2024年3月期第2四半期決算概要



連結損益計算書

単位：百万円

	2023年3月期				2024年3月期				期末業績予想	
	第2四半期	売上高比	期末	売上高比	第2四半期	売上高比	前年増減額	前年比	予想額	増減率
売上高	14,389	100.0%	29,742	100.0%	14,643	100.0%	+254	1.8%	31,000	4.2%
営業利益	793	5.5%	2,450	8.2%	1,102	7.5%	+309	39.0%	2,500	2.0%
経常利益	843	5.9%	2,615	8.8%	1,125	7.7%	+282	33.4%	2,600	△0.6%
親会社株主に帰属する 当期純利益	567	3.9%	1,773	6.0%	708	4.8%	+141	24.9%	1,800	1.5%
ROE	2.4%	—	7.4%	—	2.8%	—	—	—	—	—

※想定為替レート 2023年3月期：18.1円/元 2024年3月期：19.3円/元

- ▶ 新設住宅着工戸数が前年比で減少傾向が続き、市況は厳しい状況であるなか、昨年10月に実施した商品価格の値上げによる効果により、増収増益。（売上高は3期連続増収、過去最高を更新）

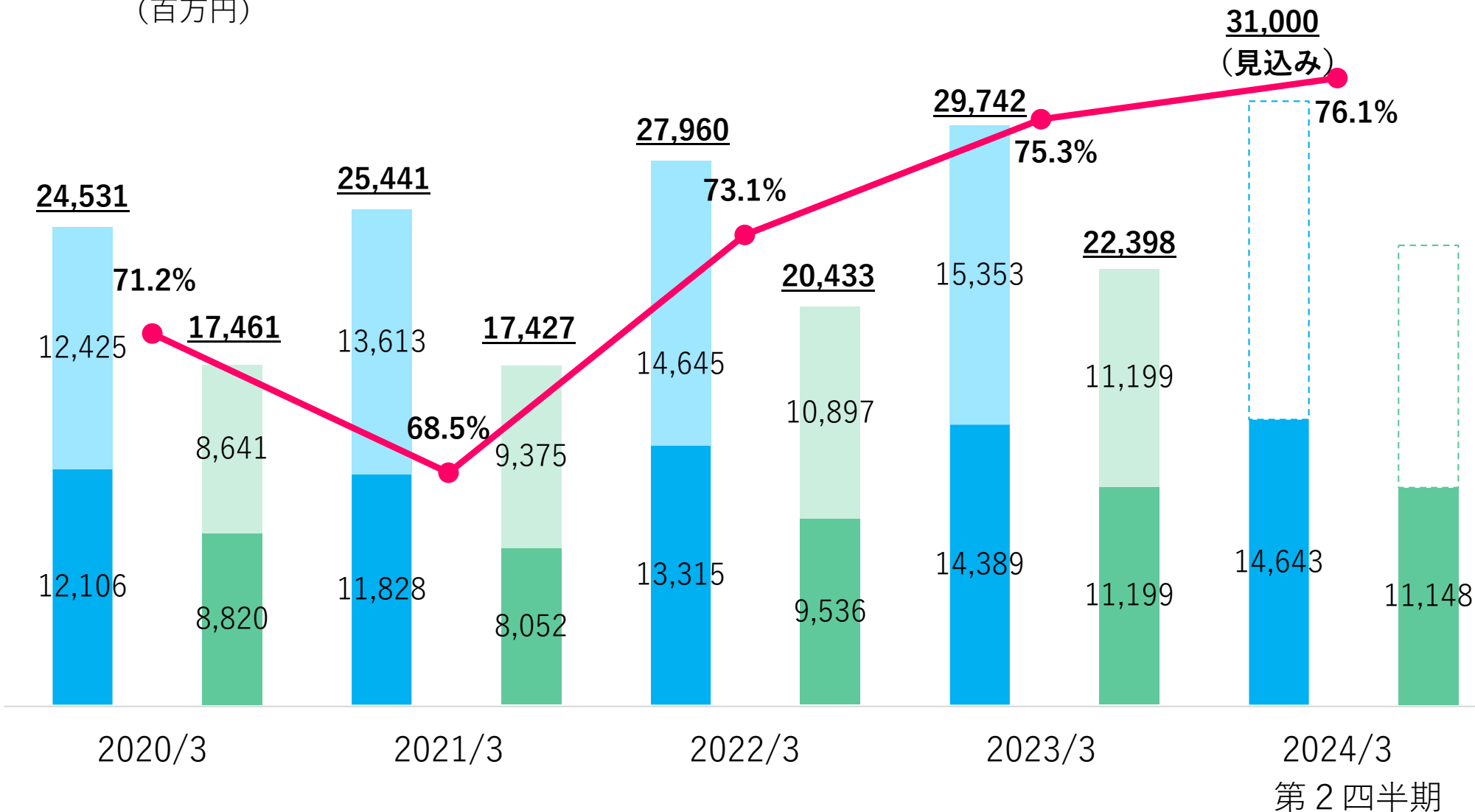
2024年3月期第2四半期決算概要



売上原価推移

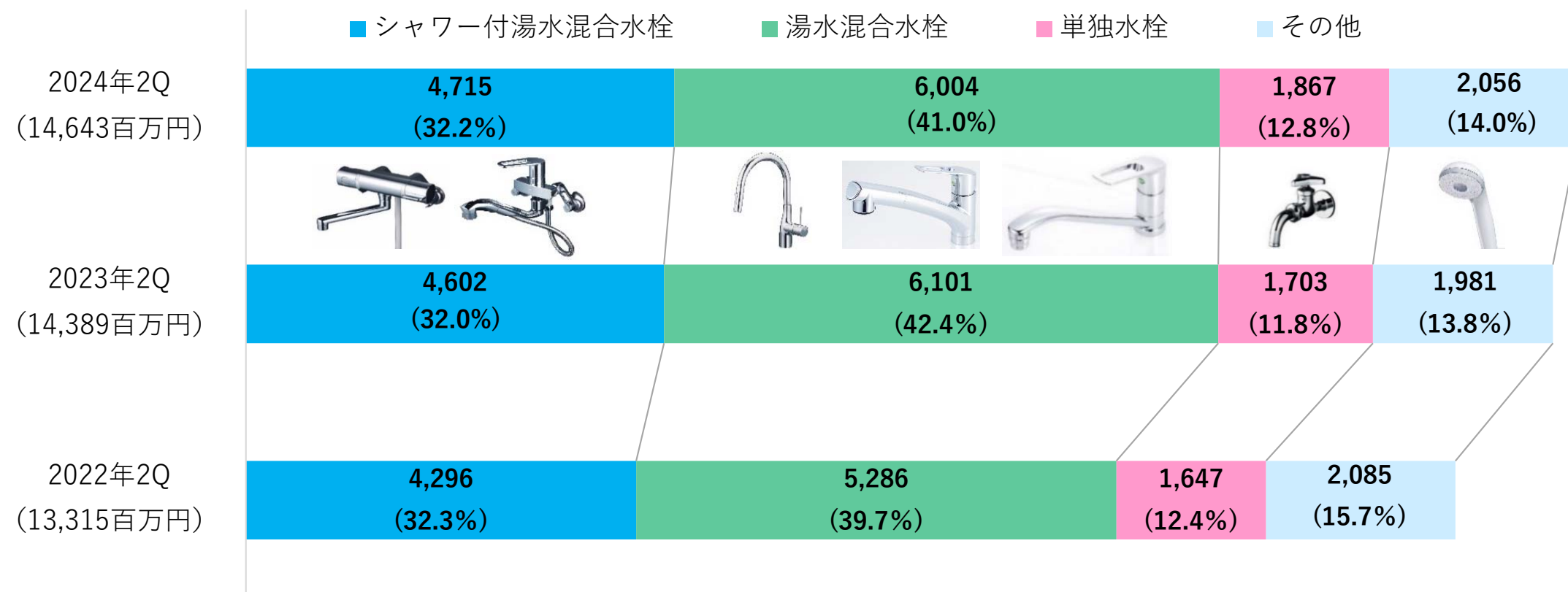
(百万円)

■ 売上高 ■ 売上原価 ● 売上原価率



2024年3月期第2四半期決算概要

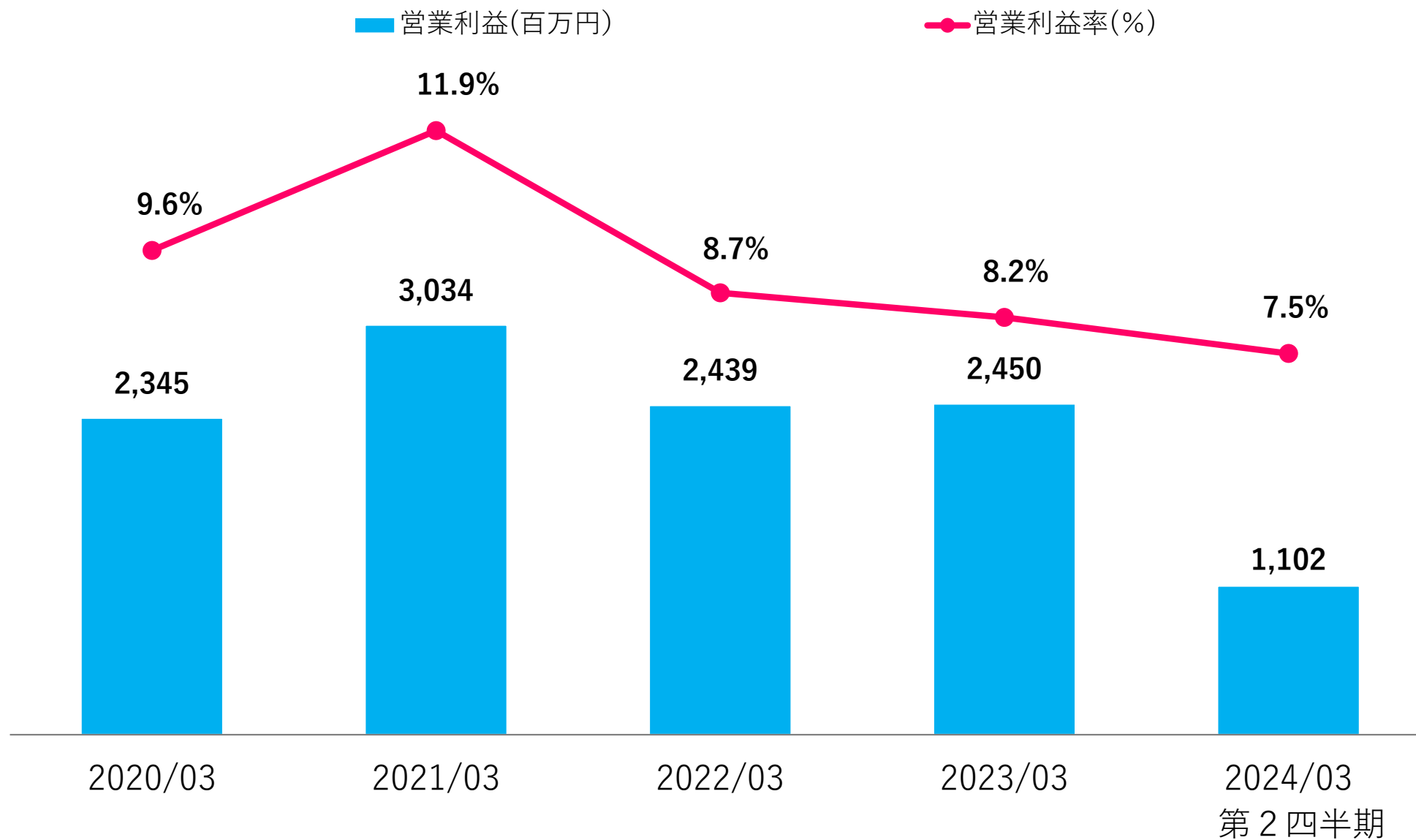
品目別売上高構成比(連結)



- ▶ 高付加価値商品の提案
- ▶ 商品価格の値上による効果により増収

2024年3月期第2四半期決算概要

営業利益・売上高営業利益率(%)

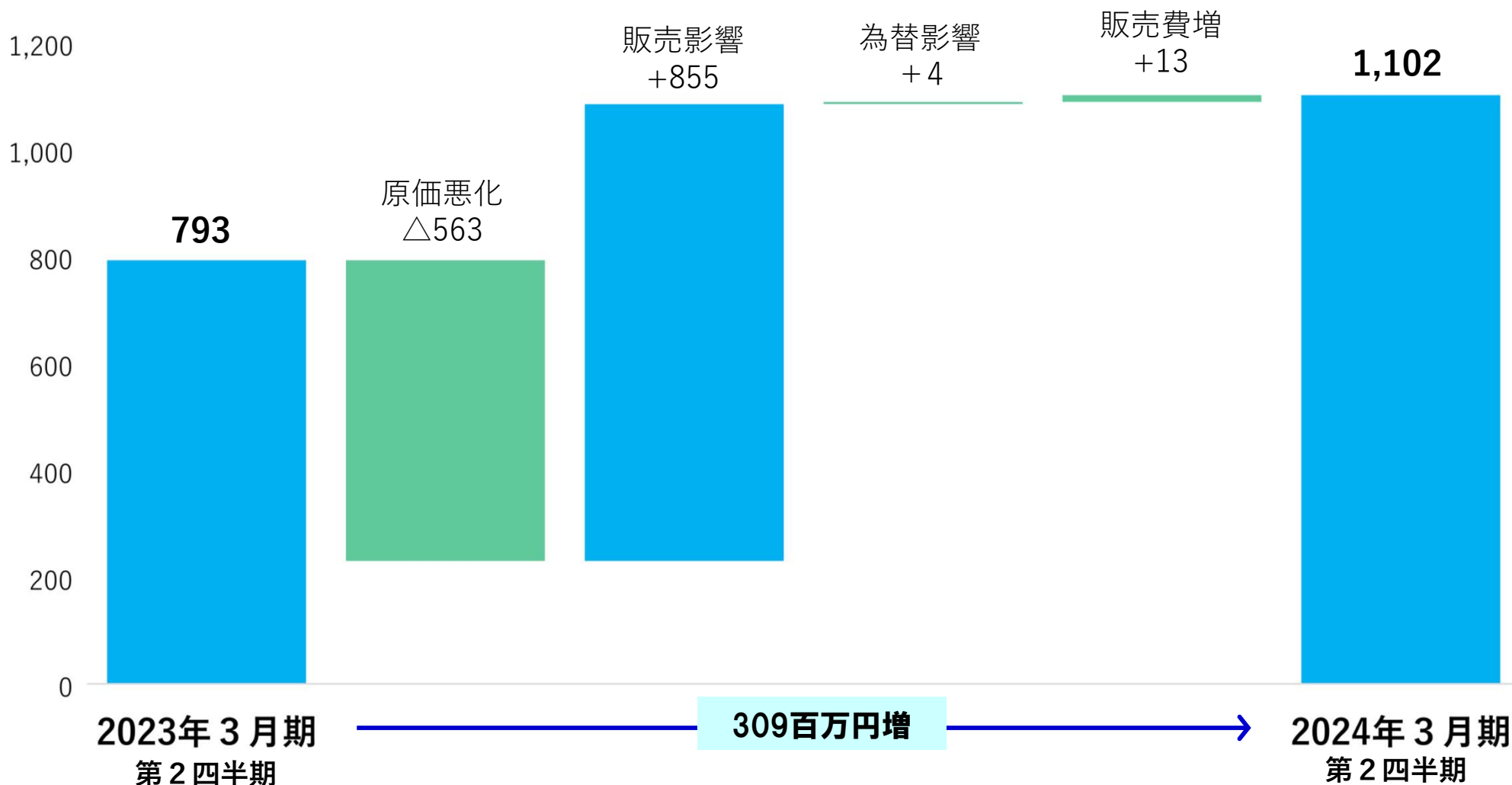


2024年3月期第2四半期決算概要



連結営業利益増減要因分析

1,400 (百万円)



2024年3月期第2四半期決算概要

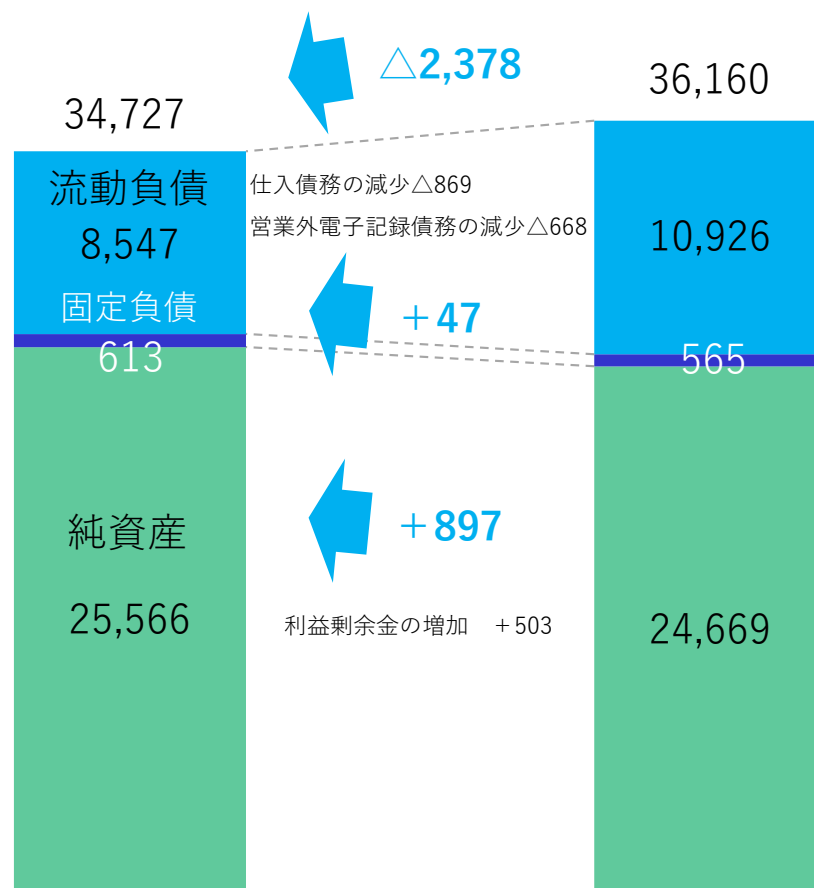
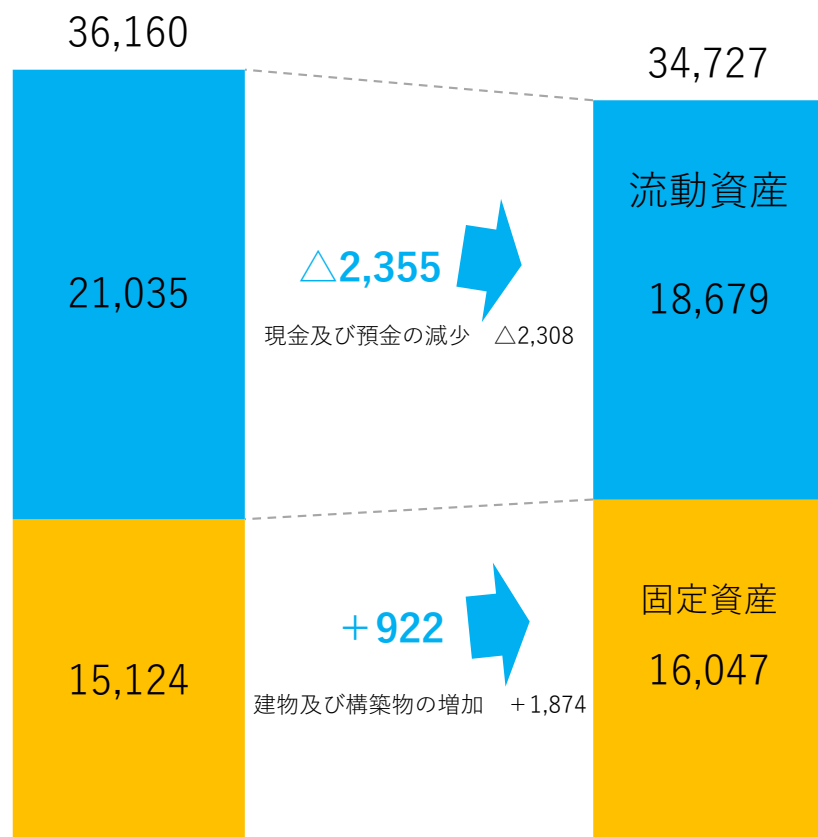


連結貸借対照表の概要

(百万円)

資産の部 $\Delta 1,433$

負債・純資産の部 $\Delta 1,433$



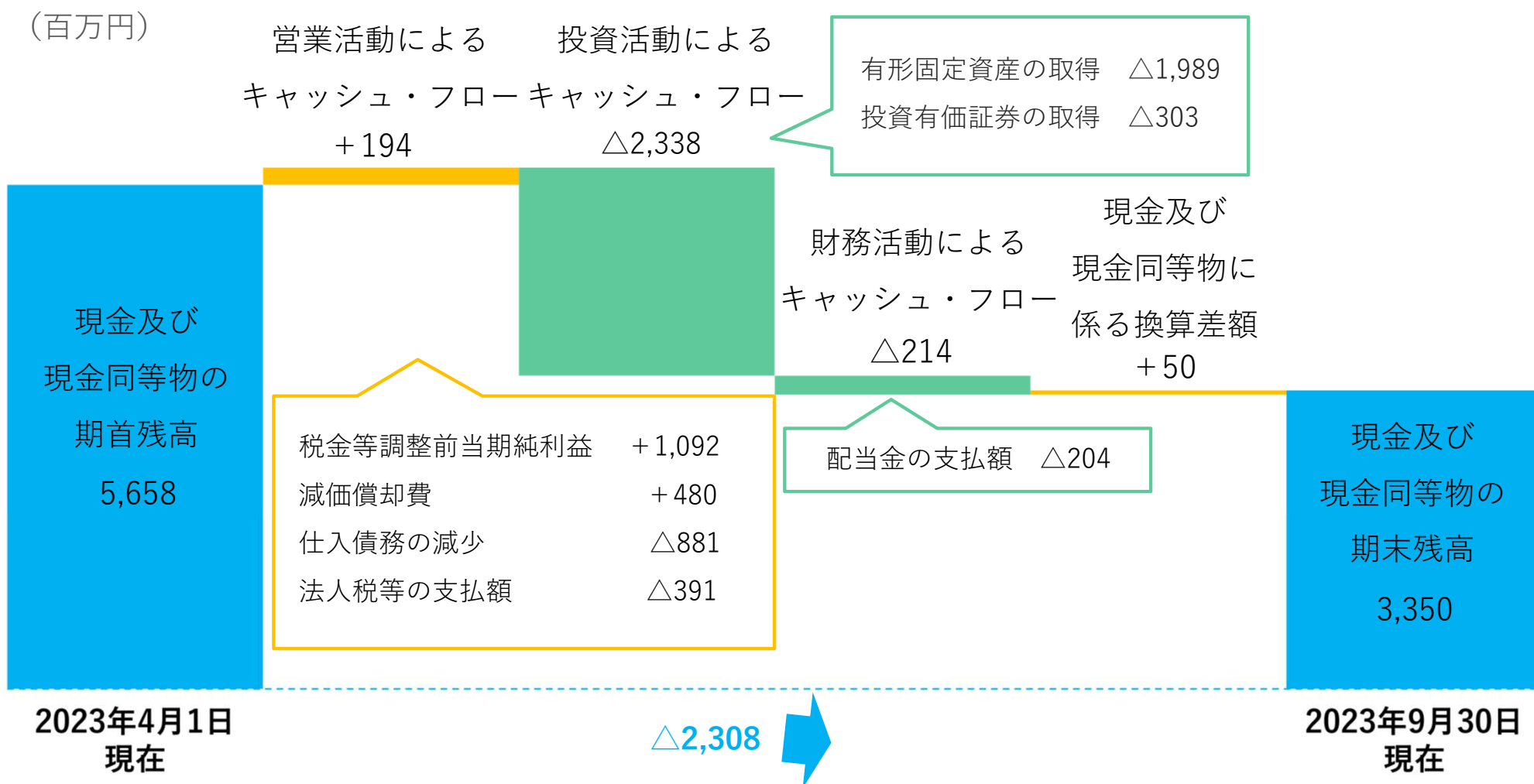
2023年3月31日現在

2023年9月30日現在

2023年3月31日現在

2024年3月期第2四半期決算概要

連結キャッシュ・フロー計算書の概要



※ 記載金額は、表示単位未満を切り捨てて表示しています。

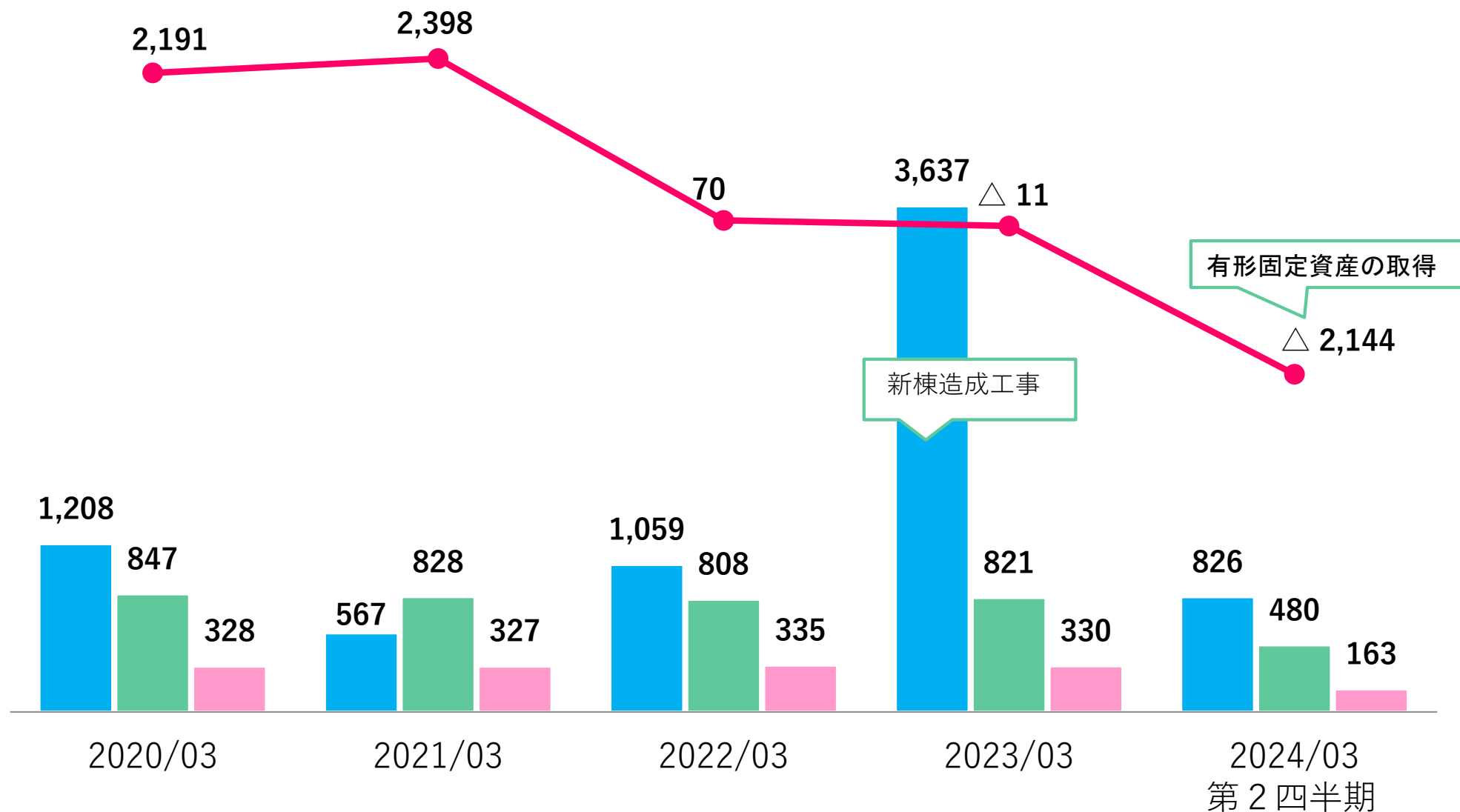
2024年3月期第2四半期決算概要



設備投資・減価償却費・研究開発費(連結)

(百万円)

■ 設備投資額 ■ 減価償却費 ■ 研究開発費 ● フリーキャッシュフロー



1. 2024年3月期第2四半期決算概要
- 2. 2024年3月期～2026年3月期中期経営計画
『KVK Innovation』の概要**
3. 2024年3月期第2四半期の取り組み
および株主還元について
4. 参考資料

Vision2030(実現したい姿)

- すべての人にとって使いやすく、永く安全に使える製品、サービスを提供し、高いお客様満足度を実現します
- 「人間尊重」を基本に、自ら学び、考え、行動し新たな価値を創造できる人財育成体制を構築します
- 温室効果ガスの排出量削減および環境負荷物質・産業廃棄物の削減を進め、高効率な生産体制により地球環境を守ります
- ステークホルダーに信頼されるガバナンス体制を確立します
- Vision2030の実現と共に連結数値目標を達成します



**KVKブランド価値を高め、
世界中の人々から必要とされる水まわりのリーディングカンパニーを目指します**

Mission (事業目的)

水まわり商品を通して日常に彩りを加え、安らぎと団らんのある暮らしに貢献します

2023～2025年度 中期経営計画 『KVK Innovation』

2022年度 実績

売上高
297億円
営業利益率
8.2%
ROE
7.4%

2025年度 目標

売上高
360億円
営業利益率
10%
ROE
10%

販売基盤の強化

生産基盤の強化

<重点戦略>

サステナビリティ視点での経営基盤の強化

環境に配慮した商品を提供する事業活動を通じて、持続的な社会への貢献と企業価値の向上を目指す

販売基盤の強化

- ① 既存商流の売上基盤の維持・強化
- ② 市場ニーズに合った中高級品の販路拡充
- ③ 海外市場の新規拡大および既存顧客深耕

生産基盤の強化

- ① 高効率な生産体制によるコスト競争力強化および安定供給体制の構築
- ② DX推進による生産性向上

サステナビリティ視点での経営基盤の強化

- ① 環境配慮型商品および使いやすさを追求した製品の開発
- ② 多様な人材が活躍するためのキャリア形成支援の強化およびワークライフ・バランスの向上
- ③ 生産活動における温室効果ガス排出の削減および環境負荷物質・廃棄物の削減とリサイクルの推進
- ④ 地域社会への参画と貢献
- ⑤ 透明性・健全性の高い経営体制づくりとそのチェック機能の充実

1. 2024年3月期第2四半期決算概要
2. 2024年3月期～2026年3月期中期経営計画
『KVK Innovation』の概要
3. **2024年3月期第2四半期の取り組み
および株主還元について**
4. 参考資料

1. 既存商流の売上基盤の維持・強化

営業エリア別の取引シェアの維持・向上

川上営業（水工店・デベロッパー等）によるKVKファンづくりの推進

- ▶ 撥水商品の横展開およびシングル・サーモ水栓シェアアップ
- ▶ 川上営業による先の顧客のニーズの吸い上げおよび高付加価値商品の提案（撥水、高機能シャワー、センサー、ウルトラファインバブルシャワーなど）



2. 市場ニーズに合った中高級品の販路拡充

お客様より指名買いされるような付加価値の高い商品の開発

- ▶ 高機能商品のラインアップ拡充（撥水、高機能シャワー、センサー、ウルトラファインバブルシャワーなど）

PZS370・PZS370T
ウルトラファインバブルシャワー



PZS360T
3 wayワンストップ付ワイドシャワー



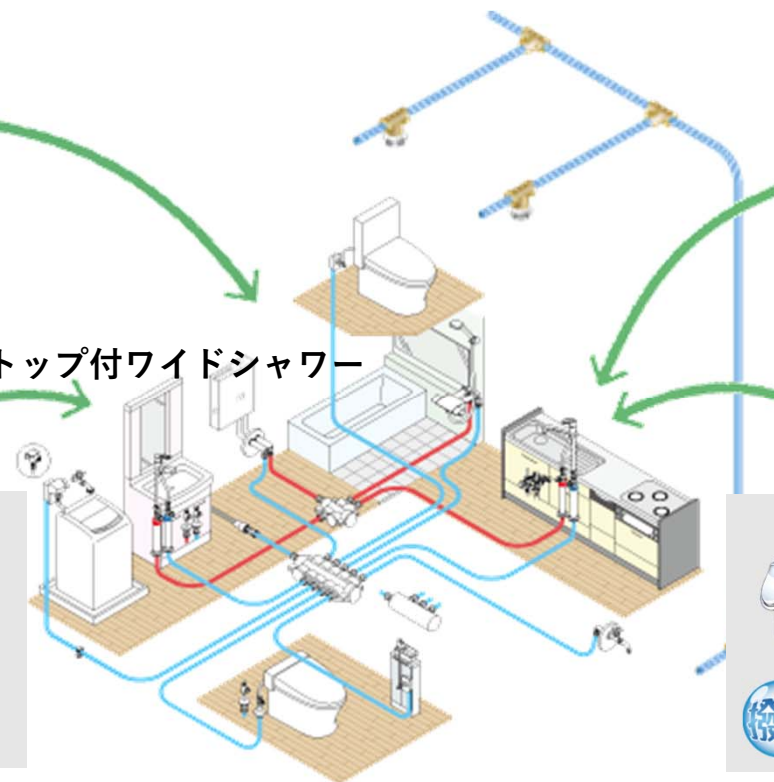
KM6092SCEC
ビルトイン浄水器用シングルシャワー付混合栓
(Wセンサー付)



FSL150DAEFT
センサー式シングル
シャワー付混合栓



KL180D12M4・KL180D18M5
立水栓



KM5021TAECHS
センサー式シングルシャワー付混合栓

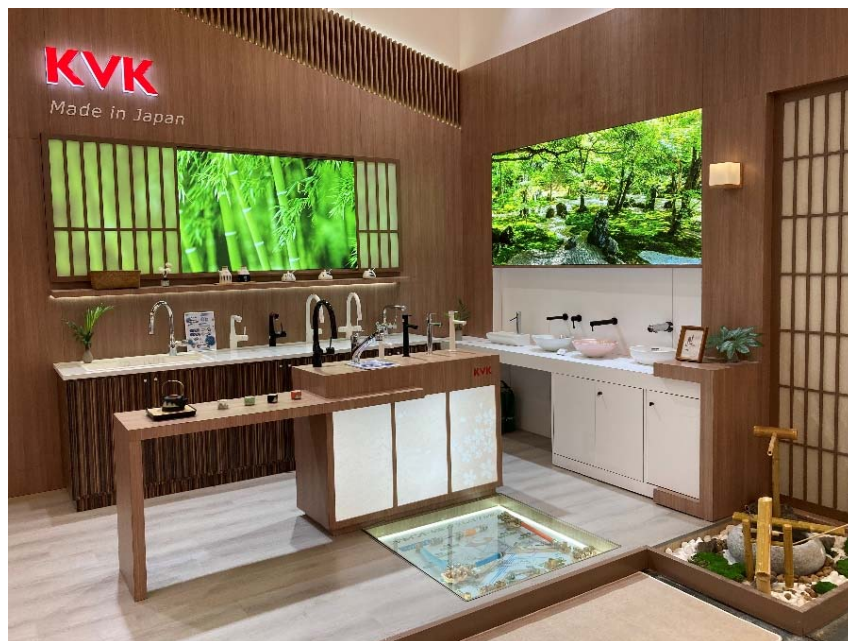


KM6111ECHS

3. 海外市場の新規拡大および既存顧客深耕

既存顧客深耕と新規取引の開拓による海外売上拡大

- ▶ 新規取引先の開拓
- ▶ 顧客基盤の拡充・深耕
- ▶ 展示会への参加 → 2023年6月開催中国国際キッチン&バス設備展覧会に出展



「第28回中国国際キッチン&バス設備展覧会」出展

1. 高効率な生産体制によるコスト競争力強化および安定供給体制の構築

変種減量に迅速・柔軟に対応でき、利益を生む生産体制の確立

- ▶ K P S 活動による「マーケットイン」のものづくり
 - ①工程面「ジャストインタイム」 ②作業面「自動化」
- ▶ サプライチェーンリスクに備えた本社、飛騨古川、中国大連、フィリピンによる最適地調達、最適地生産

自動化推進による生産性向上

- ▶ 自動化ラインの高い稼働率維持に向けた取り組み

新棟での稼働による高効率な生産体制づくり

- ▶ 新工場棟 2 棟での生産ライン立上げおよび本稼働に向けた取り組み

S D G s 宣言に基づく活動推進

- ▶ 総使用電力の内、コージェネレーションシステム設備で約30%、太陽光発電パネルで約10%の電力をまかない、エネルギー使用量と二酸化炭素排出量の削減に貢献

1. 環境配慮型商品および使いやすさを追求した製品の開発

- ▶ リサイクルを前提（分解可能な構造）とした製品設計・開発
- ▶ JIS認定された節湯水栓（エコ商品）の展開
- ▶ 海外規格、海外環境規制の情報収集および調査

2. 多様な人材が活躍するためのキャリア形成支援の強化およびワークライフ・バランスの向上

- ▶ 階層別研修による社員意識の底上げ
- ▶ 女性プロジェクトチームによる女性活躍推進に向けた会合の実施
- ▶ 従業員エンゲージメント向上への取り組み
- ▶ 男性の育児休暇取得率向上
- ▶ 社員の健康推進に向けた取り組み

3. 生産活動における温室効果ガス排出の削減

- ▶ コージェネレーションシステム設備および太陽光発電パネルの稼働開始によるエネルギー使用量と二酸化炭素排出量の削減

4. 地域社会への参画と貢献

- ▶ 事業活動を通じた、地域社会への貢献

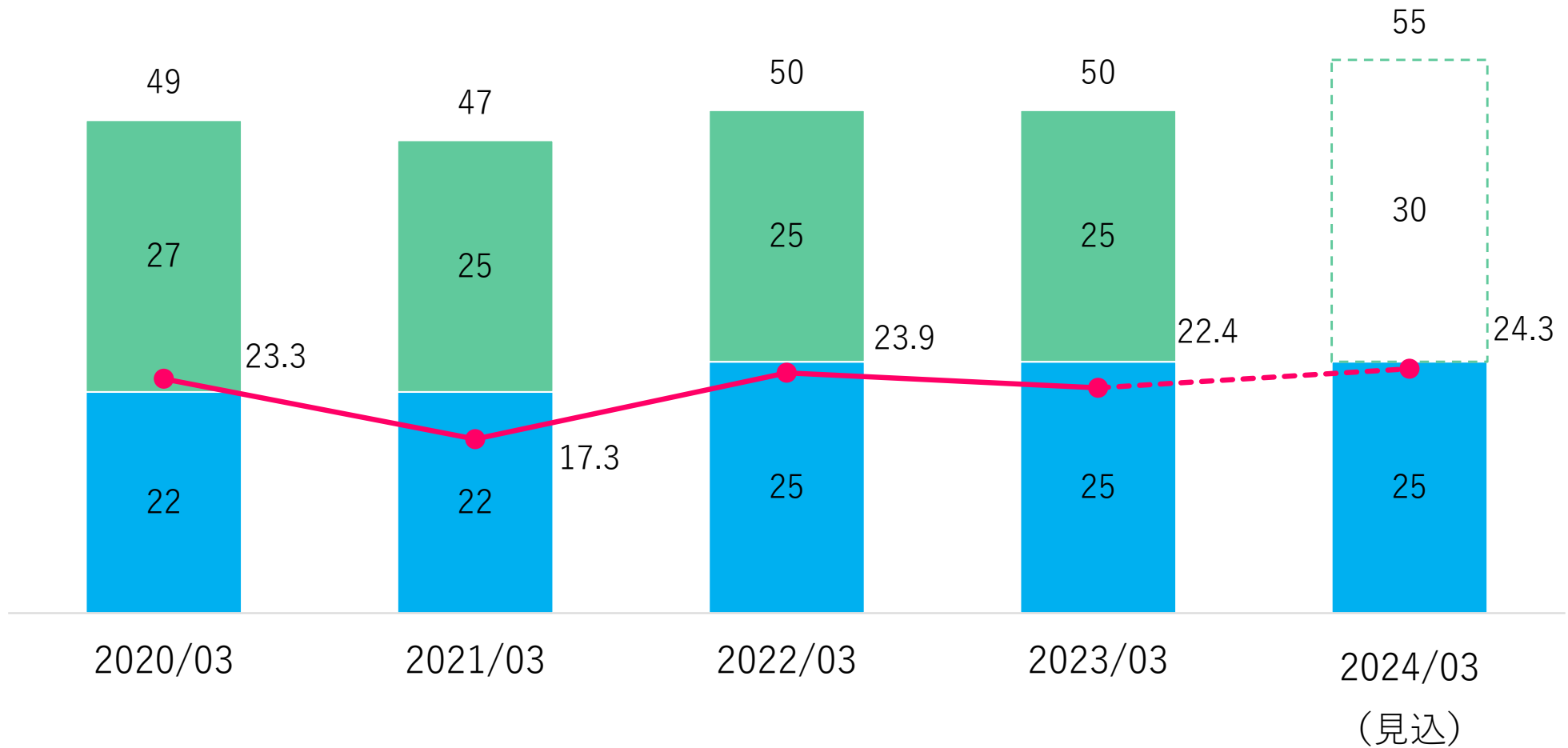
5. 透明性・健全性の高い経営体制づくりとそのチェック機能の充実

- ▶ リスク管理体制の強化

株主還元：配当の状況



■ 中間配当金(円) ■ 期末配当金 (円) ● 連結配当性向 (%)



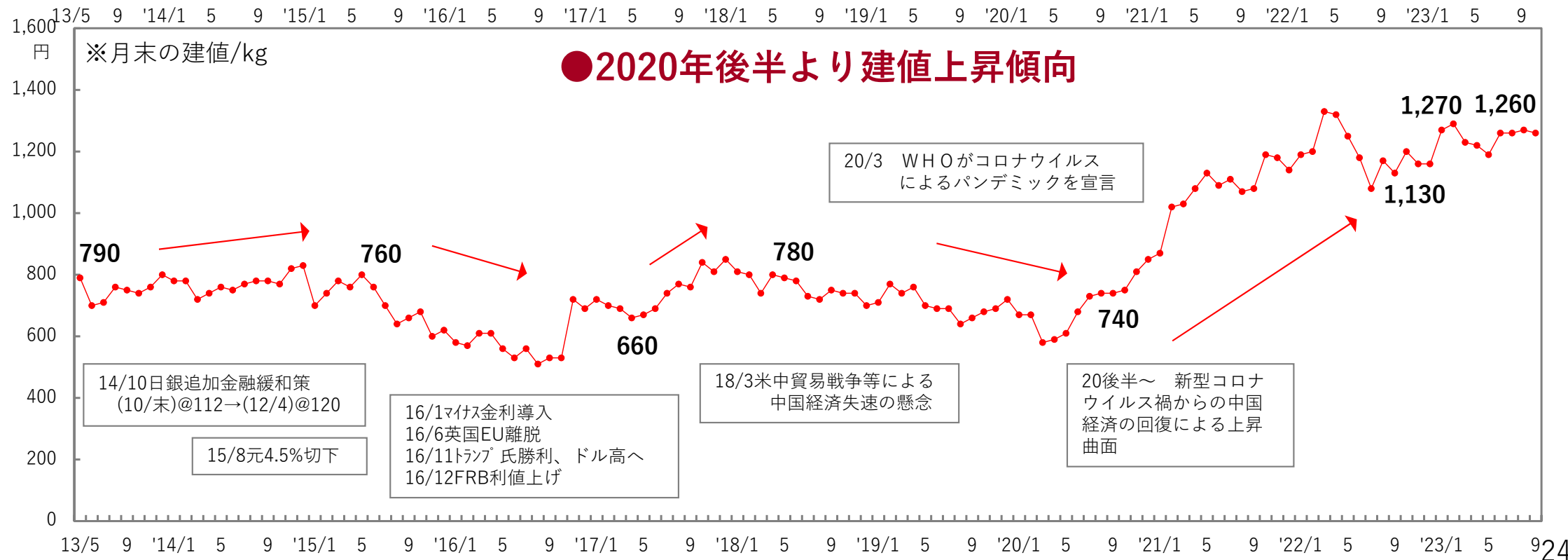
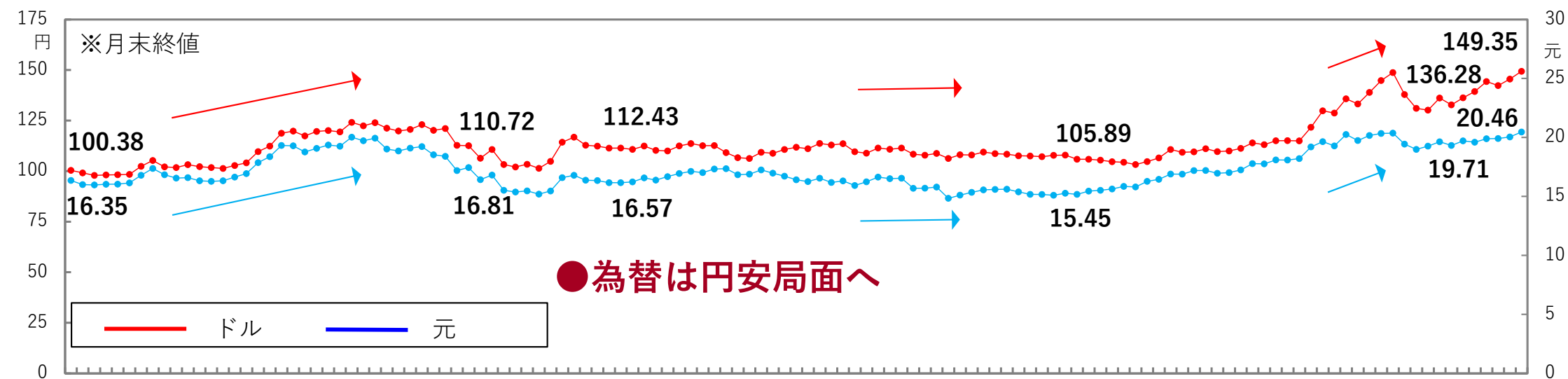
※ 2020年3月期は大連北村閥門有限公司設立30周年記念配当5円を含みます。

※ 2024年3月期（見込）はKVK創業85周年記念配当5円を含みます。

創業85周年記念配当5円を含む

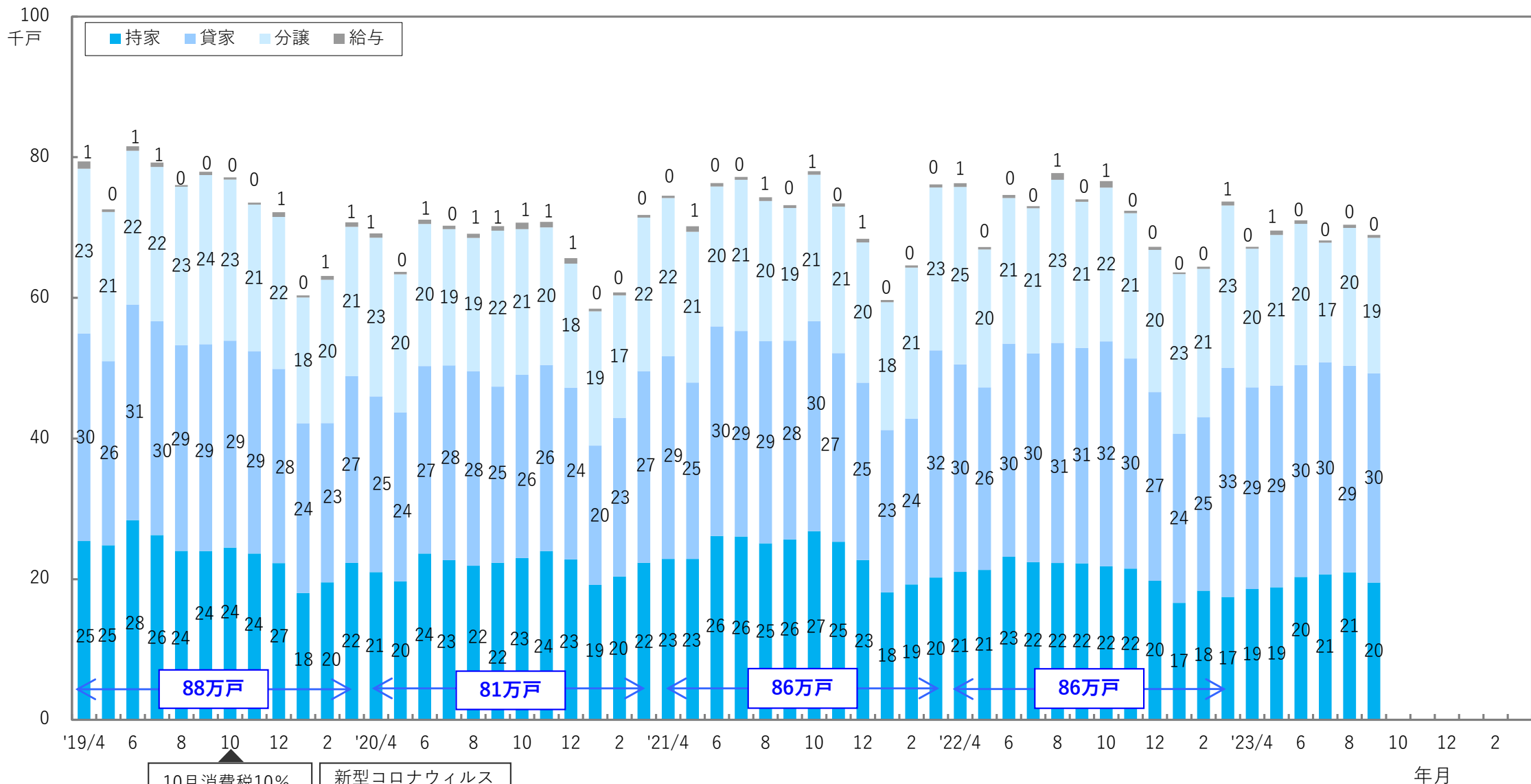
1. 2024年3月期第2四半期決算概要
2. 2024年3月期～2026年3月期中期経営計画
『KVK Innovation』の概要
3. 2024年3月期第2四半期の取り組み
および株主還元について
4. **参考資料**

(市況) 為替・銅価格



(市況) 月別新設住宅市場

2024年3月期 住宅建設は弱含みで推移



※資料：国土交通省

お客様とともに “快適な水まわり”を創造する。



〔注意事項〕

本資料記載の予想・見通しなどは、当社が資料作成時点で入手可能な情報に基づくものであり、情報の正確性を保証するものではありません。

経営環境の変化などにより、実際の業績は当初の見通しとは異なる可能性があることをご承知おきください。